

第1回 福知山市政モニター「ふくモニター」 オンラインアンケート結果

【概要】

(1)調査期間:9月19日～10月5日

(2)対象:事前に福知山市政モニターに登録した市民「ふくモニさん」
115人(平均年齢44歳、女性が約7割、福知山市の居住年数20年
以上が約5割)

(3)回答率:83%(95/115) 回答者数95人

(4)質問:全11問(うち10問選択式、1問自由記述)

(5)調査方法 フォームによるオンライン回答

(6)調査結果の見方

- ・集計結果は全て小数点第一位以下を四捨五入しており、比率の数値の合計が100にならない場合があります。
- ・記述式の回答は回答日が新しい順に掲載しています。

Q1.経営戦略課からの質問です。チラシ作成の際に AI を活用したデザインシステムの導入を検討しています。次の 2 つのチラシをご覧ください。

A:経営戦略課で作成したチラシ B:AI デザインシステムで作成したチラシ

A のデザインと B のデザイン、どちらがわかりやすいと思いましたか？(選択式)

【Aデザイン】

国勢調査 はじまりました
国勢調査 2025

令和7年(2025年)10月1日を調査期日として、『国勢調査』が全国一斉に行われています。

国勢調査は、統計法という法律に基づき、国籍や年齢に関係なく日本に住んでいるすべての人が対象となる5年に1度行われる国の最も基本的で重要な統計調査です。

国勢調査員が、みなさまのお宅に調査書類をお配りしていますので、必ずご回答いただきますようお願いいたします。

調査書類収納封筒→

○回答期日: **10月8日(水)**
○回答方法: 次のいずれかによりご回答ください。
・スマートフォンやパソコンによるインターネット回答
・調査票の郵送提出
・調査員による回収

回答時間
5~10分
※ひとり暮らしの方の目安

<<インターネット回答ブースを設置中>>
その場でインターネット回答できます！
右の書類(インターネット回答依頼書)を必ずご持参ください。→

<インターネット回答ブース設置場所>
以下の場所で設置できます。
・ハビネスふくちやま 3階 会議室1

【Bデザイン】

国勢調査 2025
国勢調査 はじまりました

令和7年(2025年)10月1日を調査期日として、『国勢調査』が全国一斉に行われています。

国勢調査は、統計法という法律に基づき、国籍や年齢に関係なく日本に住んでいるすべての人が対象となる5年に1度行われる国の最も基本的で重要な統計調査です。

国勢調査員が、みなさまのお宅に調査書類をお配りしていますので、必ずご回答いただきますようお願いいたします。

回答方法 次のいずれかによりご回答ください。
・スマートフォンやパソコンによるインターネット回答
・調査票の郵送提出
・調査員による回収

回答時間 5~10分
※ひとり暮らしの方の目安

回答期限
10.8*

インターネット回答ブースを設置中

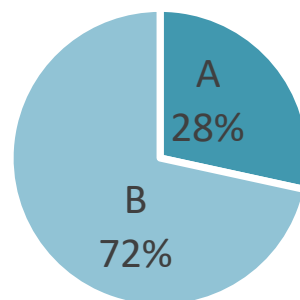
その場でインターネット回答できます！
左の書類を必ずご持参ください。

以下の場所で回答できます！
・ハビネスふくちやま 3階 会議室1

Q1 回答

	人	%
A	27	28%
B	68	72%

Q1



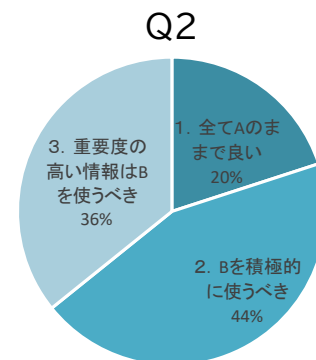
Q2.Bのチラシはデザイン費でおよそ7.5万円の費用がかかりますが市職員の時間が3時間削減されます。

※デザインは最短1時間で完成します。国交付金を活用すれば費用の1/2は補助されます。

Bを利用することについて、どう思いますか？あなたの意見に近いものをお選びください。

※今回はトライアル期間だったためデザイン費は無料で制作しました。

	人	%
1. 全てAのままで良い	19	20%
2. Bを積極的に使うべき	42	44%
3. 重要度の高い情報はBを使うべき	34	36%



自由記述の質問

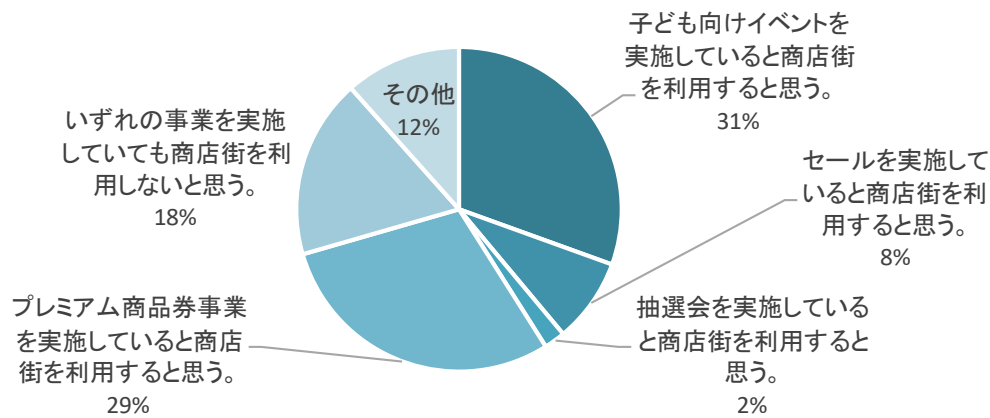
Q3.Q2で、なぜそう思いましたか？(自由記述)

→全回答をP.7～P.12に記載

Q4.商業観光課からの質問です。福知山市では、商店街のにぎわいの創出を図り、商店街活性化を促進することを目的に、商店街等が自主的に行う事業に対して補助金を交付しています。あなたの意見に近いものを教えてください。

	人	%
こども向けイベントを実施していると商店街を利用すると思う。	29	31%
セールを実施していると商店街を利用すると思う。	8	8%
抽選会を実施していると商店街を利用すると思う。	2	2%
プレミアム商品券事業を実施していると商店街を利用すると思う。	28	29%
いずれの事業を実施していても商店街を利用しないと思う。	17	18%
その他	11	12%

Q4

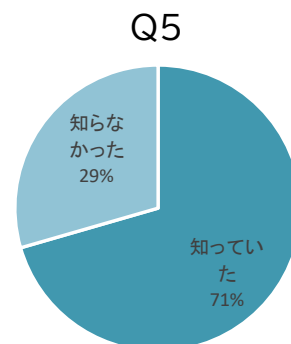


▽その他の回答

- ・マルシェやフリーマーケットをしていたら行く。
- ・商店街の外観は、ほとんどの店がシャッターを閉めていて、寂れた雰囲気が漂っている。これでは出向く気持ちになれない。まずは、この外観の雰囲気を変えることから考える必要があるのではないか。
- ・お得感のような金銭面的なことではなく、事業の目的を見て利用するかどうか判断すると思う。
- ・取組み内容も大切だと思うがやはり主催者のやる気、熱気が伝わってこそ一体感が生まれる
- ・楽しいイベントなどを積極的に行っている商店街。子どもがまだいないため、子ども向けのイベントだけではあまり行かないかな…子連れの方、そうでない方の両方が楽しめるイベントだと利用しようと思います。
- ・商店街の活性化のためのイベントは必要だと思いますが、ほとんどは自分が興味がないと行かないので、気に入った事があれば行きたいと思います。
- ・セールや催し物の実施云々よりかは、そもそも魅力のある商品やサービスがあるかどうかで判断しています。
- ・普段商店街を利用しない身から感じると、いくら安いからとかイベントがやっているからと言っても足を踏み入れるのに敷居が高いので、初めてでも行きやすくなるイベントがあると嬉しいし、利用してみようと思う。
- ・車がしっかり停めることができれば、イベントが行われていたら行きたいと思う。
- ・各店舗でもっと努力すべき、なんでもかんでも補助金？その補助金は市民の税金ですか？
- ・新文化ホール等含めて複合的に再開発すべき

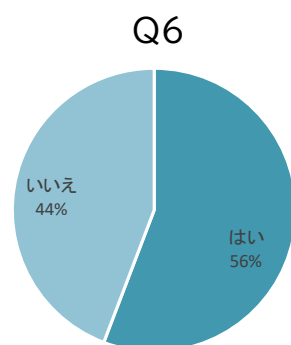
Q5.こども福祉課、こども家庭支援課からの質問です。2024 年度に福知山市ベビーファースト宣言起草委員会議を立ち上げ、委員のみなさまとともにベビーファースト宣言をつくりあげました。あなたはベビーファースト宣言について知っていましたか？

	人	%
知っていた	67	71%
知らなかった	28	29%



Q6.あなたは 0～18 歳までのこどもの保護者ですか？

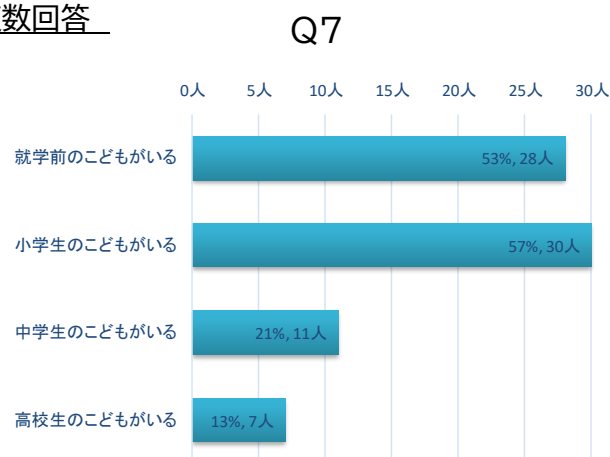
	人	%
はい	53	56%
いいえ	42	44%



Q7.あなたの世帯の状況について教えてください。*複数回答

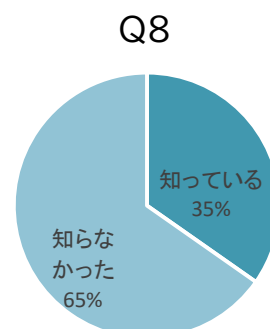
※Q6 で「はい」と答えた人が対象

	人	%
就学前のこどもがいる	28	53%
小学生のこどもがいる	30	57%
中学生のこどもがいる	11	21%
高校生のこどもがいる	7	13%



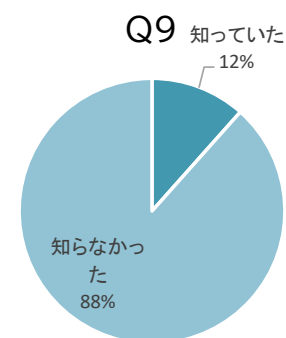
Q8.人権推進室からの質問です。「戦後・被爆 80 年平和事業 2025 ピースフォーラム in ふくちやま」の取組について教えてください。福知山市が「恒久平和宣言都市」であることを知っていますか？

	人	%
知っている	33	35%
知らなかった	62	65%



Q9.今年一年通してこの取組をやっていることを知っていますか？

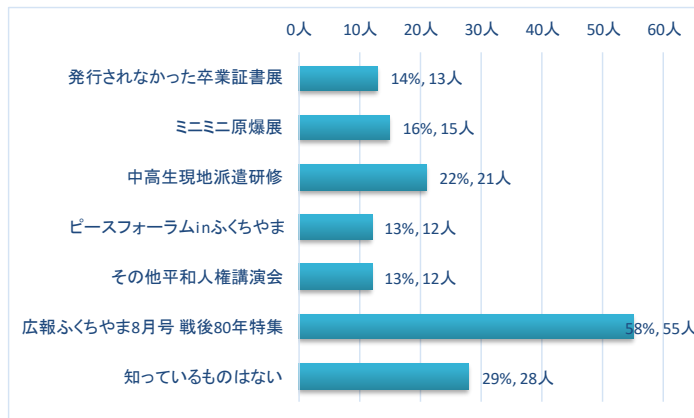
	人	%
知っていた	11	12%
知らなかった	84	88%



Q10.以下の取組で知っているものはありますか？*複数回答

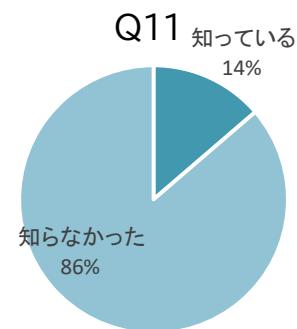
	人	%
発行されなかった卒業証書展	13	14%
ミニミニ原爆展	15	16%
中高生現地派遣研修	21	22%
ピースフォーラム in ふくちやま	12	13%
その他平和人権講演会	12	13%
広報ふくちやま 8 月号 戦後 80 年特集	55	58%
知っているものはない	28	29%

Q10



Q11.福知山市にはあらゆる人権を尊重することを目的とした「人権尊重推進条例」がありますが、この条例を知っていますか？

	人	%
知っている	13	14%
知らなかった	82	86%



Q3.Q2 で、なぜそう思いましたか？(自由記述)

回答*回答日が新しい順で記載

▽1. 全て A のままで良いと回答した人・・・19 人(20%)

- ・A ので充分分かりやすいから。それと、なんでも AI に任せるのはどうかと思う。
- ・デザインについては、伝わればいいので職員でもいいのではないかと思います。内容によっては、AI を上手く使った方がいいと思います。前回のものを参考にするなどして、3 時間とかからないように工夫してはどうでしょうか。
- ・見間違いだったらすみません・・・A の方が製作者の「ここ重要！」感が伝わる・・・パツと見、読む気になるのは A なんですか・・・文字の大きさ？フォント？
- ・B の方はデザイン性はあると思うが、一目パツと見た時に A の方がシンプルで重要事項がわかりやすい。
- ・一件 7.5 万円は半額補助でも高いと思います。そこまでの費用がかかっていると感じる

ほどわかりやすいチラシとも思えないですチラシ作成担当者の育成、レベルアップに費用をかける方が有効なのではないでしょうか。

- ・AI に負けないわかりやすいチラシを市役所職員の方が作成されるようお願いしたいです。
- ・B のチラシは機械的な印象を強く受け、違和感があった。チラシはパッと見たときに情報がどれだけ手に入るのかが勝負なのに、A に比べ B はフォント数も全体的に小さく、情報より画像の箇所に意識が向きやすいデザインになっている。更に情報が点在して記載されているので、読むのに疲れる。時間が削減されても、コストをかけて情報が伝わりづらい可能性のあるものに変えるのは本末転倒だと思う。重要性のあるものであればあるほど、人の手で作るべきだと感じるし、時間の削減を考えるなら事務的な所など、他の業務で削減ができないか見直す事が望ましい。
- ・作業員の工数単価が不明ですが、費用対効果はまだ AI が劣っているように感じる。学習していく AI ならば将来性はあるかもしれません。
- ・パッと見で見やすい。
- ・見やすいと思いました。
- ・見やすさは、人が時間をかけて作ったほうが良いと思うから。
- ・なんとなく。
- ・A の方が見やすいと感じた。特に重要な情報が A の方が分かりやすく感じた。
- ・『見やすさ』が異なる。
- ・A はパッと見た瞬間に必要な情報が分かるけど、B はごちゃごちゃしてて見る気にもならなかった。重要度が高いものは今まで通り A でいく方がいいと思います。
- ・A の広告も見やすいのでお金をわざわざかけて AI につくってもらう必要はないと思うから。
- ・A の方がわかりやすかった。手間は減らしていけたらいいが、お金の問題はちょっとわからない。すみません、答えになってなくて。
- ・この背景色では 10 月8日が全く目立ちません。重要な期日ですのでコントラストは考えるべきです。この配色では全世代見づらいです。最終チェックは人がするんですか？AI 丸投げで人件費削減が目的ですか？

▽2. B を積極的に使うべきと回答した人・・・42 人(44%)

- ・B は色使いやフォント等のおかげか、一目でわかりやすかったため。また、わかりやすくてかわいいポスターであったためか、読もうという気になった。
- ・職員さんが作成した方が、利用者の疑問点がわかりやすく説明されていると感じ、目につきやすさは AI だと感じた。AI をベースに利用して、最終チェックを職員の方がすると結局二度手間になるのかもしれないが、、AI への依頼の仕方次第でもっと上手く作成できると思う。
- ・職員の時間が削減されるから。
- ・職員さんの負担を軽減して、他の人手が必要な業務へ応援に入ることができるから。
- ・B の方が必要な情報が漏れなく分かりやすかったから。分かりやすく読みやすいデザインで

あれば積極的に使うべきではないか。これから人手不足になる一方なので、AI を使うことに早く慣れておくのはいいと思う。さらに低コストであるのでいいと思う。”

- ・AI や DX 化の推進により職員の負担軽減につながる。
- ・職員の時間が短縮されるらしいので。
- ・一目で分かりやすかった。
- ・AI に頼れるものは頼るべき。
- ・AI は使う側が使いこなせないと意味がないですが、時間は有限のため、使える人がいるのであれば多少のコストがかかっても積極的に使って時短する方が効率的。コストが問題ならその時短した時間で補えるくらい効率よく働けば良い。デザインも A はなぜ人形の写真で場所とってるのか意味が分かりませんし、AI のほうがパツとわかりやすい。
- ・AI の積極的な利用が職員の負担を減らし、人手不足や残業などの問題解決につながると考えるから。
- ・交付金の補助が受けられるので。
- ・何度も使用しているうちに、デザイン費もだんだん安くなるだろうし、完成しても一応は職員が確認されるだろうから職員もデザイン力の勉強にもなると思う。チラシ作成も重要な仕事だろうが、もっと重要な生身の人間でないと出来ない仕事にその分従事充実させて欲しい。・
…但し、何かあったときは市職員でもつくれる、という気構えは持っていて欲しい。
- ・見やすいのが 1 番。見にくいとストレスになり読むことすら億劫になる。3 時間でみると人件費のほうが安いかもしれませんが、見られないと意味がないので。
- ・私が見やすいのは、A ですが、職員さんの負担を減らせるのであれば、B で良いと思います。
- ・AI を活用することで職員の時間を削減でき、その分を他の業務や市民サービスの向上に充てられると考えます。また、職員の負担削減と質の高いチラシ作成を両立できるため、今後も積極的に利用すべきだと思います。
- ・第一印象で見てもらえないと意味がない。
- ・必要なところにはお金をかけて職員の労力を減らせる分、他の労力をかけるべき事柄に取り組んで欲しいからです。コストパフォーマンスを考え、便利なものは積極的に取り入れていくのが良いと思います。
- ・働き方改革で、残業を減らせるなら投資としてお金を払うべきだと思う。
- ・見やすくないと見てくれない。見てくれないと作業して下さった労務時間が勿体無い
- ・職員の業務時間を短縮し、AI 活用の知見を高めるために、積極的に取り入れていくべきだと感じる。ただし、個人情報の保護などセキュリティ面には細心の注意を払ってほしい。
- ・お金がかかっても AI で出来る仕事は省いて行った方が良いと思う。結果的に元はとれると思う。
- ・時代だから
- ・A の方がわかりやすかったが、市の経費削減につながるのであれば B でもいいと思う。
- ・AI で出来る仕事は AI にしてもらい、その3時間で人にしか出来ない仕事出来るのではな

いかと思うので。

- ・二点あります。実際に AI が作成したチラシの方が、分かりやすいと感じたから。AI に任せることができることは活用し、職員さんにしかできないお仕事に集中すればよいと思う。
- ・A のデザインで問題があるとは思えない(充分わかりやすく、文字の大きさで言えばむしろ B よりも高く評価したい。今回 B をよりわかりやすいと感じたのは、重要な案内の部分の文字色が濃かったからです)ので、B を活用することの要件に「重要度の高い情報」と付する必要はないと考えます。活用することによって市職員さんの時間という資源を確保・創出できるのであれば、繁忙期などには重要度にかかわらず活用していただきたいと思います。また、今回「3 時間削減」とありますが、市職員さんでデザインを行う場合には、内容によって所要時間に増減もあるかと思うので、デザインに悩んでしまう案件の場合にも積極的に B を活用していただきたいと思います。デザイン作成を迷いなくできる案件で、市職員さんの時間確保が容易である場合には、重要度にかかわらず A のまま運用していただくといいのではないかと思います。
- ・AI 一辺倒では将来人間は何もしないで良いのか…本来人間の補完的位置づけで行くべきと思う。Q3 の設問は極端すぎて自分の考えとは違うが必須のため取り敢えず 2 で回答した。
- ・回避削減のため優先的に使うべき。A、B はそれほどのわかりやすさの差はない。
- ・市職員の時間が 3 時間削減されることで、他の仕事にその 3 時間を費やすことができるから。
- ・そもそも国勢調査の実施そのものに疑問を持っているので、なるべく手間をかけない方がよいと感じているからです。
- ・職員の時間確保ができること国からの補助があること高くても必要経費であり投資だと思います。
- ・重要度が高い方が人の目で作った方がよい気もする。レイアウトが全体的に見やすいのは B だったが、インターネット回答ブースがどんな様子か写真がある A は、その場に行ったとき見つけやすくて良いと思った。AI がベースを作って、人が最終調整をするくらいがいいのかと思った。
- ・作業の簡易化ができるのなら、それに任せて、人だからこそ出来ることに時間を使った方がよいと思ったから。また、見づらいお知らせは頭に入ってこない。
- ・人間しか出来ない他の業務に時間を割くべき。活用していけば 7.5 万円の費用ももっと削減出来る。
- ・わかりやすいし、デザイン費が思っていたより安い為。
- ・分かりやすく作成時間も短縮でき費用も抑えられるなら取り入れるほうがよい。
- ・見やすい。
- ・費用をかけてでも職員の時間を削減するべきだとおもうから。
- ・優先順位を考えて作成してくれそう。

▽3. 重要度の高い情報は B を使うべき…34 人(36%)

- ・B はお金がかかるため、市職員が忙しくなければ、B を活用した方がよいと思いました。かからなかったお金は、他の必要な事に大切に使って欲しいです。
- ・A は実際のブースの写真があり、わかりやすかったです。B は期日やブースの設置場所がパッと見て目に入ってきたのでどちらにも良さがあると思います。職員さんの時間のことなど負担のないところで使い分けしていけばいいと感じました。
- ・Bの方が見やすい感じがしましたが、費用が A よりかかる為。経費削減の必要があるのなら、優先順位をつけて A と B を使い分ける必要があると思います。
- ・画像があって分かりやすかったが、どちらも遜色ない感じがおり経費の削減になるなら AI でもよいと思います。
- ・市職員の時間が 3 時間削減されるという記載があったが、1 人の時間なのか何人かの時間が削減されたのか分からない。1 人ならコスパは悪いと感じる。しかし B のチラシは見やすかったし、時間を有効に使うので重要度の高い情報は B を使うべきだと思う。
- ・職員が他の仕事をする時間を作り出せるなら、ある程度お金がかかっても AI に出来る事をしてもらうのも良いと思います。
- ・A のほうが分かりやすい。AI は作業が楽になるが、職員の手を加えたほうが良いと思う。
- ・重要度の高いものは、分かりやすく、そして見てもらえるように工夫があるので、予算を掛けても良いかと思います。
- ・何でもかんでも頼っていたら経費の無駄遣いだと思う。作成センスの問題もある。
- ・職員の 3 時間を削ってできることがどのように増えるかが大切だと思います。資金だけを投じてではなく対策を考えるべきかと。AI を利用しても結局目視での確認が必要となるところも踏まえて本当に投資すべき対象かの検討が必要だと思います。
- ・臨機応変に最初は、使って行き、その後の様子をみて最終評価をしても良いと思う。”
- ・職員の時間が軽減されるので。
- ・情報過多な時代なので、目に入りやすさは重要だと思う。しかし、一市民の意見としては実際の生活に関わる政策等に少しでもお金を充ててほしい気持ちがあるので、重要度に応じて職員の方の負担が減るように活用していただく方が良いのではと考える。
- ・職員の方が 3 時間かけるなら、人にしか出来ないところに時間を回したらどうでしょうか？チラシのデザインは確実に B が見やすいです。職員の方の、技術があがり、1 時間以内で素敵なものが出来るのであれば、作って頂いた方が財政のためには良いと思います。可能であれば、今後デザインに特化した方の育成にお金をかけていけば、将来的にはデザインを市職員で行えて、お金も掛からなくていいかなあとは思いますが！
- ・チラシの内容を多くに周知できるなら、多少費用がかかったとしても得られるメリットは大きいと感じるから。
- ・本チラシの作成で費用は 7.5 万円の半分は発生しますが、AI 活用は今後もさらに加速させ

て取り込んでもらい、業務効率アップによる支出減に繋げて欲しい。今後の事業のための目線でよくなるほうが希望。

- ・今どきのデザインで、ぱっと全体を見たときに内容を読みたいと思ったから。しかし、下部のインターネットブースについては A の方がイメージしやすい写真を使用していると感じる。
- ・職員の時間削減となる、客観的視野で伝えるべき事柄を分かりやすく的確に表現してくれる。
- ・費用がかかるのであれば、絶対に伝えたいもの、重要な情報を伝える際に使えば良いと思う。
- ・費用がかかることだから。
- ・B の方が見やすく、洗練されていると思ったから。費用面の制限もあると思うので、3 としました。
- ・B のほうが見やすいし、実際には 3 時間以上かかると思うから。また、その 3 時間があればもっと他の仕事ができると思うから。
- ・なんとなく良いと思ったので
- ・全体的に見てわかりやすく作成されている。
- ・情報がすっきり整理されており見やすい印象を受けました。
- ・第一に B のチラシの方が見やすく感じ、市民に情報を伝えるという点では非常に優れていると思う。AI を使うということはすなわちプロのデザイナーに依頼するのと何ら変わらないことであり、広報のために多少の費用がかかることも仕方ないと思う。また市職員の方の時間も削減されるならまさに Win-Win ではないかと思った。
- ・わかりやすくみんなに見てもらいやすいデザインだと思う。時間を有効的に使うのはいいと思う。
- ・市職員の時間の 3 時間？と言うのは職員によって違うのでは？3 で回答しましたが 4 その他です。
- ・見やすく出来上がってし、職員の負担が減る方がよいから。
- ・国からの補助とはいえ、国民の税金です。自分たちのスキルを上げる、スキルのある人を職員に採用するなどして経費削減できるところはして欲しいです。とはいえすぐには難しい、間違いや勘違いがあってはいけない内容の時は使うのも手だと思います。